

新着
図書
BOOKS
あんない

最近買った本の一部
をご紹介します



<一般書 文学>

- 透明な螺旋 (東野 圭吾)
- 教場X (長岡 弘樹)
- 幻月と探偵 (伊吹 亜門)
- 地中の星 (門井 慶喜)
- オーラの発表会 (綿矢 りさ)
- とにもかくにもごはん (小野寺 史宜)
- ゴースト・ポリス・ストーリー (横関 大)
- 万事オーライ (植松 三十里)
- みとりねこ (有川 ひろ)
- 熱風団地 (大沢 在昌)
- 帆船 (玉岡 かおる)
- わたしのいないテーブルで (丸山 正樹)
- 時空犯 (潮谷 駿)
- カラ売り屋 v s 仮想通貨 (黒木 亮)
- メロンと劇劇 (向田 邦子)

<一般書・その他>

- 不安と折り合いをつけてうまいこと老いる生き方 (中村 恒子)
- 定年格差 (郡山 史郎)
- 「知の巨人」立花隆のすべて (文藝春秋/編)
- ことばの遅れが気になるなら (古荘 純一/監修)
- 365日日本一周鉄道の旅 (蜂谷 あす美)
- 高齢者を身近な危険から守る本 (森 透匡)
- 海をわたった母子手帳 (中村 安秀)
- 変な犬図鑑 (いぬころ)
- 日本語をもっとつかまえろ! (飯間 浩明)
- ムスコ物語 (ヤマザキ マリ)
- 考えて、考えて、考える (丹羽 宇一郎)
- シルバー川柳 11 (全国有料老人ホーム協会/編)

<児童書>

- くまがうえにのぼったら (アヤ井 アキコ)
- だんごむしコロコロ (海野 あした)
- すずりくん (青柳 貴史)
- どうぶつたちのあきのおたのしみって? (アン・ウィットフォー)
- おばけと友だちになる方法 (レベッカ・グリーン)
- ずかん世界のくつ・はきもの (鈴木 絵美留)
- いっばいさんせい! (宮西 達也)
- しゅくだいがっしょう (福田 岩緒)
- 介助犬チェリーのパピーウォーカー (山口 理)
- カイとティム影の国のぼうけん (石井 睦美)
- ヘンテコおりがみ (笹川 勇)
- 崖の下の魔法使い (吉野 万理子)

本の所在については、図書館にお問い合わせください。

問合せ 芦原図書館 ☎ 78-7246
金津図書館 ☎ 73-1011



子育て支援センターだより

11月の行事予定

2日(火)	はじめての図書館(金津図書館) 10:30~11:30 内容:司書による絵本の読み聞かせや絵本の紹介
5日(金)	親子ふれあい(芦原青年の家) 10:00~11:30 内容:芦原青年の家主催の楽しい催し(親子リトミック)があります。 講師:森川 恭子氏 ※ 先着 20組(市内在住の人) ※ 要予約(支援センター窓口で受け付け、電話不可)
10日(水)	簡単おやつを試食会 11:00~11:30 講師:あわら市職員(栄養士) ※ 先着 10組(市内在住の人) ※ 要予約(支援センター窓口で受け付け、電話不可)
15日(月)	昔の遊びを楽しもう 10:00~11:00 内容:更生保護女性会の人と折り紙やあやとりで遊ぶ
16日(火)	保育カウンセラー巡回相談 10:00~12:00 内容:子どもの行動や言語・遊びに関する相談 講師:保育カウンセラー 久田 美紀氏(臨床心理士)
18日(木)	薬についての話 14:30~15:30 内容:薬の服用や使用法、保管法などの話 講師:子育てマイスター 千知若 祐次氏(薬剤師)
24日(水)	誕生会 10:30~11:00 ※ 先着 20組(市内在住者) ※ 要予約(支援センター窓口で受け付け、電話不可)
26日(金)	出前子育て支援センター(本荘公民館) 10:00~11:30 内容:玩具で遊んだり、音楽に合わせて親子で楽しむ
30日(火)	お母さんのお仕事相談会 10:30~11:30 内容:お母さん対象の仕事に関する相談会 講師:ふくい女性活躍支援センター職員

◆ 申込み・問合せ 子育て支援センター ☎ 77-1163

こあらっこだより



「子どもの健康情報」をお伝えします
気を付けよう!子どもの近視

10月10日は「目の愛護デー」でした。近年、子どもたちの近視が増えており、問題となっています。低年齢であるほど近視は進行しやすく、将来近視以外の目の病気(緑内障や網膜剥離など)にかかるリスクを増やすともいわれています。

★どうして目が悪くなるの?

近視の原因には、「遺伝」と「環境」の両方があります。遺伝のほかに、テレビやゲーム、スマホなどを近くで見るといった生活環境によって視力が低下します。外遊びの減少も原因の一つです。

★近視を防ぐためには

・近いところを見る作業に気を付けましょう

テレビやゲーム、スマホは部屋を明るくして時間を決めて見るようにしましょう。30分に1度は遠くを見て目を休めましょう。絵本やお絵かきは姿勢をよくして、書き物から30cm以上離れて作業するようにしましょう。

・外で過ごす時間を増やしましょう

近視の予防には、適度な日光にあたり(木陰でもOK)、外に出て遊ぶ時間を増やすことが有効だと言われています。

・メガネを使用しましょう

近視でボヤけたものを見続けると、さらに視力が低下してしまうので、早めに眼科を受診し、メガネをかけることが大切です。

子どもは成長とともにメガネのかけ具合に不快感が生じることがあります。1年に1回は矯正視力の検査を行い、調整を行いましょう。

◆ 問合せ ~妊娠期から子育て期の総合相談窓口~
子育て世代包括支援センター(こあらっこ)
☎ 73-8010 (保健センター内)

まなびの
広ひろば場

子どもから大人まで参加できる“生涯学習”についてのお話をお知らせします!

細呂木ふれあい展

細呂木地区の文化祭として、市や区内、細呂木公民館で活動されている皆さんの作品展示と、お子様も楽しめるミニイベントを開催します。
とき 10月22日(金)~24日(日) 9時~17時
※ 最終日は、15時まで。
ところ 細呂木公民館
内容 文化作品の展示、コースター作り(要予約)、竹トンボ作りほか
問合せ 細呂木公民館 ☎ 73-2151



金津図書館文化講座

生き生きライフセミナー共催の文化講座を開催します。古代文字の世界はおもしろい!元漢字カリキュラム作成委員の水間貴子さんに「楽しく学ぼう、漢字の成り立ちー白川文字学をとおして」と題し、クイズなどを交えて楽しく白川文字学について学びます。
とき 11月14日(日) 13時30分
ところ 金津本陣KOSASA3階 大ホール
講師 元漢字カリキュラム作成委員 水間 貴子氏
定員 35人(先着順)
持ち物 筆記用具
申込み [期間] 10月19日(火)~11月11日(木)
申込み 金津図書館 ☎ 73-1011

古雑誌の販売

古雑誌を販売します。なくなり次第終了しますので、お早めにお越しください。
とき 10月23日(土)~11月7日(日) 9時30分~18時
※ 10月25日(月)、10月28日(木)、11月1日(日)は両館休館
11月3日(水)は芦原図書館のみ休館
ところ 芦原図書館、金津図書館
対象 すべてにハンドメイド、きょうの料理、文藝春秋などのみ
価格 1冊10円
※ 同じタイトルの雑誌は、1人3冊まで
問合せ 芦原図書館 ☎ 78-7246
金津図書館 ☎ 73-1011



ママと赤ちゃんのエコ活動

ご家庭で不要になった衣類(マタニティ、ベビー、幼児用)を再利用するリサイクルイベントを開催します。不要になったものがありましたら、支援センターにお持ちください。期間中どなたでもご利用できます。

- * 冬物衣類のみ(マタニティ、新生児~130cm)、1人1袋までとします。
- * 玩具の収集はしません。
- * 乳幼児用品に関してはお問い合わせください。

- 1回目: 11月8日(月)~12日(金) → 60~80cmまでの衣類・マタニティ・ベビー用品など
- 2回目 11月15日(月)~19日(金) → 90~130cmまでの衣類・子ども用品など

問合せ 子育て支援センター ☎ 77-1163



栄養 ひとくちメモ

学校給食における食物アレルギー対応について

食物アレルギーの原因となる食物(以下「アレルゲン」という)や症状は一人一人異なります。誤った対応によって生命に関わる重篤な症状を引き起こす場合があるため、細やかな注意が必要です。そのため、教育委員会では、対象の児童生徒一人一人に「食物アレルギー個別取組プラン」を作成して保護者や学校、給食センターで情報を共有し、全ての児童生徒が給食時間を安全に、かつ、楽しんで過ごせるよう取り組んでいます。なお、学校給食では安全性確保のため、アレルゲンの完全除去(提供するか・しないか)を原則としており、医師の診断のもと、除去食または代替食を提供しています。

除去食・・・調理の段階でアレルゲンを除去して提供するもの

代替食・・・アレルゲンの除去によってエネルギー等が不足する場合や除去することが困難な場合に、アレルゲンを含まない食品と替えて提供するもの

食物アレルギー対応食 提供までの流れ

- ① 食物アレルギー対応用の献立・作業内容を、毎日、調理にかかわる全員で確認します。
- ② アレルゲンの混入を防ぐため、食物アレルギー担当の調理員を配置し、専用の調理室にて調理を行います。
- ③ 対応食は、保温・保冷のできる一人ひとり専用の容器に納めます。
- ④ 調理後の確認を複数の調理員で行ってから学校へ配送します。

学校給食の食物アレルギー対応についてのご質問やご相談は、学校給食センターまでお気軽にお問い合わせください。

